

財団法人ソニー音楽芸術振興会

平成 22 年度 事業報告書

(2010 年 4 月 1 日～2011 年 3 月 31 日)

I. 方針

当財団の平成 22 年度事業は、過去 25 年間の実績を基に、積極的な活動を多角的に展開しました。

II. 事業

1. 国際的フェスティバル、コンクール等の開催及び協力

(1) 「第10回 国際オーボエコンクール」の開催は2012年度を予定。

2. 音楽、オペラ、舞踊等の創造開発及び協力

(1) 子どもたちの感性を高めるプロジェクト

【1】スペシャル・コンサートシリーズ～vol. 7

【公演事業】

2004年より始まったSony Music Foundation スペシャル・コンサート・シリーズの第7回目を開催しました。これまでにNYフィル、ベルギー王立歌劇場（モネ劇場）、パリ・シャトレ座、イ・ムジチ合奏団、「THE PIANO」三部作、2009年にはフランス国立リヨン歌劇場管弦楽団とその音楽監督に就任したマエストロ、大野和士による解説を交えた公演を開催するなど、世界に名だたる演奏団体・演奏家たちによる公演を開催してまいりました。

本年度は、従来の小・中・高校生対象から、ユース（1985年4月2日以降生まれの方）へと対象を拡大し、2本立てで行いました。

【日程及び会場】

第1弾 アーノンクール公開リハーサル

2010年11月11日（月）午後5時 東京オペラシティ コンサートホール

古楽の領域を超え、音楽史にその名を刻む伝説の巨匠指揮者ニコラウス・アーノンクール。彼が1953年に自ら創設したウィーン・コンツェントゥス・ムジクス（管弦楽）との3度目・最後の日本公演を機にリハーサルを若者のために、マエストロの意向で特別に無料で公開しました。モーツァルト：ポストホルン・セレナーデをマエストロの解説付きで全曲演奏＋アンコール曲。

第2弾 シモン・ボリバル・ブラス・クインテット／クリスマス・コンサート

2010年12月23日（木・祝）午後2時 東京オペラシティ コンサートホール

2008年に初来日した際、「エル・システム」という独特の教育制度でも大きな話題となった南米ベネズエラの「シモン・ボリバル・ユース・オーケストラ」。その創設時の金管奏者からなるブラス・クインテットが、金管五重奏の定番曲、彼

らラテンの国々のナンバー、そしてクリスマス・メドレーまで幅広いプログラムをお届けしました。

事前イベント

9月30日(木)午後5時 東京都目黒区立東山小学校体育館
同校特設管弦楽クラブをトランペット奏者でリーダーのフランシスコ・フローレスが訪問、歓迎・交流演奏会、ミニ・クリニックを行いました。12月23日のコンサートでは共演が1曲(シベリウス:フィンランディア)実現しました。

【2】「Concert for KIDS～0才からのクラシック®～」 「Concert for KIDS～3才からのクラシック®～」の開催 【公演事業】

「生まれた赤ちゃんにも生のクラシックを聴かせたい」、「ぜひ生まれた子供と一緒に聴けるコンサートに行きたい」というお客さまの声から1998年に誕生した、未就学児とその家族を対象としたクラシック・コンサートです。

出演者はピアノ、ヴァイオリン、チェロ、トロンボーン、ハーモニカ、マリimba、弦楽カルテット、オペラ歌手や童謡歌手など多岐に渡り、また、渡辺満里奈による絵本の読み聞かせとクラシック音楽をコラボレーションするなど、地域やホールに合わせ、さまざまな内容構成で開催しました。

【日程及び会場】2010年～2011年

4月29日(木・祝)	[東京都]	ホテルニューオータニ
5月16日(日)	[東京都]	港区赤坂区民センター(2公演)
6月19日(土)	[東京都]	サントリーホール 小ホール(2公演)
7月7日(水)	[東京都]	旧東京音楽学校奏楽堂
8月8日(日)	[神奈川県]	青葉台 フィリアホール
8月22日(日)	[福岡県]	北九州市立 響ホール(2公演)
8月29日(日)	[宮城県]	多賀城市民会館(2公演)
9月4日(土)	[埼玉県]	朝霞市民会館
9月23日(木・祝)	[北海道]	たかすメロディーホール
9月26日(日)	[北海道]	美深町COM100
11月27日(土)	[東京都]	なかのZERO 大ホール
12月25日(土)	[東京都]	東京ミッドタウン(2公演)
2月13日(日)	[神奈川県]	横浜みなとみらいホール(2公演)
3月5日(土)	[群馬県]	蕨塚本町文化ホール カルトピア

3月19日(土) [東京都] HAKUJU HALL
(東北地方太平洋沖地震の影響を考慮し中止)
(以上、全20公演)

【3】「0才まえのコンサート®-ママのおなかには特等席-」の開催
【公演事業】

“人間の知能・情操は生まれるまえから育まれ得る”という前提のもとに、生の音楽演奏の場で、妊娠している母親が音楽体験することにより、深い感動と喜びがお腹のなかの赤ちゃんにも共感できるのではないかと、という発想から企画されたユニークなコンサートです。1985年にスタート、現在までに150回以上、全国30カ所以上で開催しております。

出演者はドイツを中心に活躍する天羽明恵(ソプラノ)、ダイナミックな演奏で人気を誇る三船優子(ピアノ)、室内楽やオーケストラでも幅広く活躍している荒庸子(チェロ)など幅広く、質の高い演奏家と楽曲で企画しております。

また、メディカル・アドバイザー(前日本医科大学産婦人科教授)の越野立夫氏による、妊娠や出産にまつわる講話のコーナーも好評です。

このコンサートは、奏者の出産・子育て経験談や、作曲家にまつわるエピソードなどを織り交ぜながら進行します。周りも妊婦さんばかりなので、出産や育児に不安をもつ方々も、リラックスして楽しめる暖か味溢れるコンサートです。

【日程及び会場】2010年～2011年

6月13日(日) [東京都] HAKUJU HALL
8月8日(日) [神奈川県] 青葉台 フィリアホール
3月19日(土) [東京都] HAKUJU HALL
(東北地方太平洋沖地震の影響を考慮し中止)
(以上、全2公演)

【4】Dream Seats プロジェクト
【公演事業】

Dream Seats は、NHK 交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団から年間10回の定期公演を各10席、小学生から高校生までの青少年とその保護者へ安価に販売し、子ども向けに作られた公演ではなく、大人と一緒に通常の音楽会を楽しんでもらうために提供している企画です。オーケストラ公演に加えて、器楽やオペラ公演などもその都度、条件に合った公演を案内し、さらには、音楽や演奏家、作曲家についての豆知識を楽しく学べる「子ども音楽新聞」も発行しています。音楽や作曲家に興味を持ってもら

い、演奏会に出かける日までのモチベーションを高めることと、興味を持続させることを目的としています。

Dream Seats は、2010 年度は通常公演 40 公演、特別公演 4 公演を開催、また「子ども音楽新聞」は 2 回発行しました。

(2) “Great Artist Series”の開催 【公演事業】

当シリーズは世界的に実力第一級のアーティストによる、商業ベースに左右されることのない、貴重な公演を提供しようとするシリーズです。本年度は都合により開催しませんでした。

3. 芸術家の研鑽に対する助成

(1) 第 9 回 齋藤秀雄メモリアル基金賞 【特別事業】

2002 年度（平成 14 年度）に創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」はチェリスト・指揮者・教育者として高名な故・齋藤秀雄（1902-1974）氏に因むものです。2000 年 3 月 17 日に齋藤秀雄氏未亡人・齋藤秀子氏が 90 歳で逝去され、氏の遺言公正証書第参条に「財団法人ソニー音楽芸術振興会は、遺贈された財産で振興会の中に『齋藤秀雄メモリアル基金（仮称）』を設け、この基金により若手チェリスト、指揮者の発掘、育成を目的とした顕彰制度を実施して下さい。」と記載がありました。これは、その十数年前、同家の資産運用の相談を受けた当財団理事長・大賀典雄が同家の資産を買取った経緯があり、そのことに因ると思われます。齋藤秀子氏の遺言執行者である中央三井信託銀行から当財団に、306,483,968 円の遺贈金が寄せられました。

当財団理事会、評議員会で審議の上、齋藤秀子氏の生前の希望により、大賀が小澤征爾氏（指揮者）、堤剛氏（チェリスト）とも協議した結果、この遺贈金は「齋藤秀雄メモリアル基金」として運用、この基金の利息収入により「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を授与することが決定しました。

当賞の内容は下記の通りです。

- ① 名称
「齋藤秀雄メモリアル基金賞」
- ② 選考対象

- ・ 音楽芸術文化の発展に貢献し、将来一層の活躍が期待される、若手チェリスト、指揮者。
- ・ チェリストと指揮者を各々1年に1人顕彰することを原則とする。但し、適切な該当者がいない場合は顕彰しない。

③ 選考方法

音楽関係者からの意見等を参考に、選考委員会で、選考委員が候補者を選出し、全員で選考の上、受賞者を決定する。

選考委員会は、顕彰年の上半期に開催することを原則とする。

④ 選考委員の選定

齋藤秀子氏が生前、大賀典雄氏に口頭で伝えた希望により、選考委員・選考委員長は下記の通りとする。

委員長：大賀 典雄

(指揮者・ソニー株式会社相談役・財団法人ソニー音楽芸術振興会理事長)

委員：小澤 征爾 氏 (指揮者)

堤 剛 氏 (チェリスト)

(注) 選考委員に欠員が生じた場合には、財団法人ソニー音楽芸術振興会の理事会・評議員会に於いて、後任を定める。

⑤ 賞

・ 楯

・ 賞金 当該年毎に1人500万円 (総額1,000万円)

⑥ 受賞者発表時期、方法

顕彰時期を考慮して、当該年毎に適切な発表時期を定める。

受賞者はマスコミに公表し、当財団ホームページでも公表する。

⑦ 顕彰時期

当該年毎に適切な時期を定める。

⑧ 主 催：財団法人ソニー音楽芸術振興会 (Sony Music Foundation)

特別協力：公益財団法人サイトウ・キネン財団

サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会

2010年度 第9回 齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞者

指揮部門：キンボー・イシイ=エトウ 氏

チェロ部門：長谷川 陽子 氏

贈賞式：2010年10月19日 (火) 午後4時 受賞者2名、選考委員3名ほか60余名の出席のもと、銀座マキシム・ド・パリで開催しました。

(2) 齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞者に対する支援

【公演事業】

2002年より創設された「齋藤秀雄メモリアル基金賞」では毎年、1名ずつの若手チェリストと指揮者を顕彰しています。この賞の更なる意義を深めるために、この賞を受賞された演奏家達に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業です。

【日程及び会場】

2010年11月17日（水）午後7時 銀座 YAMAHA ホール
第2回 齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞者 古川展生の「無伴奏チェロ・リサイタル～plays BACH」を Dream Seats として取り上げました。

(3) 「国際オーボエコンクール」奨励賞受賞者及び日本人入賞者に対する支援

【公演事業】

1985年より3年に1度開催する「国際オーボエコンクール」はこれまで国内外の多くの若手オーボエ奏者にコンクールという形で場を提供してきました。本選に出場した者の中で日本国籍を持つ出場者に与えられる「奨励賞」、その受賞者と本選出場を果たした日本人演奏家に、演奏の場の機会を与えることを目的とした事業です。

【日程及び会場】

2010年8月5日（木）午後7時 MUSICASA（代々木上原）
第9回（2009年）国際オーボエコンクール・軽井沢 入賞・奨励賞受賞記念コンサート 近藤那々子 オーボエ・リサイタル を主催しました。

4. 音楽、オペラ、舞踊等に関する講習会等の開催

(1) セミナーの開催

【一般事業】

世界的にも著名な音楽家・教育者を招いて、セミナーを開催します。若手育成のための音楽教育プログラムであるとともに、日本の教育者たちにも学べる機会を与えることを目的とします。本年度は都合により開催しませんでした。

5. その他、目的を達成するために必要な事業

(1) 「MIKIMOTO 日本赤十字社 献血チャリティー・コンサート」の開催

【公演事業】

毎年2回開催している本コンサート・シリーズは、1990年よりスタートし、2010年に21年目を迎えました。コンサートによって得た収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血のための血液を運搬する血液運搬車の購入・整備資金へと充てられるものです。いつでも、どこでも、誰にでも必要なだけの血液が滞り無く届けられるよう、日々の運搬車の整備には細心の注意が払われていますが、現時点では十分な数の運搬車が確保出来ていない状況です。本コンサートでは、寄付活動を通じて、一般の方が、より献血に対する意識を高めるための広報活動の一端も担っているものです。2010年度は大阪と東京にて開催しました。

【第42回】大阪公演

2010年12月9日（木）午後7時開演

会場：いずみホール

出演：樫本大進（ヴァイオリン）、コンスタンチン・リフシツ（ピアノ）

主催：Sony Music Foundation/いずみホール

後援：厚生労働省/日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ

【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/御木本製薬株式会社】

【第43回】東京公演

ニューイヤー・コンサート

2011年1月13日（木）午後7時開演

会場：サントリーホール

ソリスト：前橋汀子（ヴァイオリン）、遠藤真理（チェロ）

演奏：沼尻竜典（指揮） 東京都交響楽団

主催：Sony Music Foundation

共催：東京都交響楽団

後援：厚生労働省/日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ

【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/御木本製薬株式会社】

(以上)